



意見・要望の
合意形成を
図りました

新たな運営形態での予算

公立小・中学校施設・設備の補修・改善のさらなる予算確保について全議員が賛同

25年度の各会計予算及び条例等の議案、報告、請願の合計44件を予算特別委員会で審査しました（5ページに関連記事）。審査の過程で述べられた意見・要望は、起草委員会を中心に集約する作業を活発に行った結果、「公立小・中学校の施設・設備の補修・改善については、子どもの学習環境や安全対策に関わるため、早急に対応する必要があることから、さらなる予算確保に努められたい。」という一件の意見・要望について、全議員の積極的な賛同により合意形成が図られました。この意見・要望は実現に向けて積極的に取り組むとともに、所管常任委員会等において進捗状況を報告するよう行政に求めました。また、昨年の議会報告会等を踏まえた多様な要望も行いました。

議会報告会（平成24年8月）での意見を予算特別委員会で要望しました

- ☆議会報告会で寄せられた意見・要望等(要約)
- ☆予算特別委員会で議員が発言した意見・要望

1. 世界遺産登録推進

☆市民からの盛り上がり重要だが、浸透していないと思われる。
★機運の高まりが重要なことから、幅広く市民理解を得られるように、一層の推進を図られたい。

2. 世界遺産関連施設等保存整備



宮原坑跡駐車場

☆宮原坑跡に駐車場が整備されたが、トイレも設置すべきである。

★宮原坑跡の駐車場敷地内に見学者用公衆トイレを設置されるよう取り組まされたい。

3. (仮称)中心市街地にぎわい交流施設

☆一部有料にすべきではないか。
★使用・申請を含めた手続、使用料徴収は、施設の目的に沿ったものとされるよう意を払われたい。



(仮称)中心市街地にぎわい交流施設(パース図)

4. 学校給食の委託化

☆市民意見を聴取して検討するべきではなかったか。
★保護者・児童・教師等への十分な説明と意見反映に努められたい。

5. 手鎌南川河川改良

☆調整池の設置を含めた河川の早急な整備をしてほしい。



手鎌南川沿道の冠水

★上流部の計画も含め全体計画を検討した上で、調節池の調査を進められるよう努められたい。

追跡
決算特別委員会での3つの重点的要望
あれからどうなった？

昨年9月の決算特別委員会では、各会派の意見・要望の集約を行い、議会として合意形成を図った結果、3項目について重点的な要望を行い、新年度予算案提出時までその対応について市当局からの回答を求めました。

2月13日に回答が出されましたが、説明、取り組みが不十分であるとし、定例会や予算特別委員会での質疑質問を経て、3月26日に再提出されました。

要望1 食の安全対策については、食品衛生監視体制を充実された

回答 立ち入り検査などによる監視率の60%達成を目指し、食品取扱施設の衛生状況の水準の維持向上を図る。また、食品衛生法に基づく成分規格検査適合率100%を目指し、流通食品の安全性の確保に努める。さらに、検査機器を整備し、本市独自でノロウイルス検査等を実施し、より迅速な食中毒の原因究明及び拡大、再発防止対策を図る。

要望2 固定資産税については、他市に比べ超過税率になっていることから、企業誘致、産業振興の観点からも、段階的に税率の逡減に努められたい。

回答 2年連続の実質収支黒字となっているが、未だ財政構造の抜本的な改善が果たせたとはいえない状況にあることから、逡減を行うにはこの減収に見合う別の恒常的な財源を確保する必要がある。27年度には単年度収支が赤字となる見込みであり、この状況が継続すれば、たとえ単年度収支の黒字や財政調整基金があったとしても、